

2023 年 4 月 13 日

2023 年 3 月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

<印刷用紙 A>

平判は学参関係や金融関連の動きも見られたが、全体的には低調で小ロット化及び昨年の価格修正前の仮需の影響もあり前年を大幅に下回った。

巻取は生損保、金融、チラシ関連に動きがあり前年を上回った。

（前年比 平判 79.4% 巻取 112.3%）

再生紙平判は年度末につき入札案件が若干増えたものの、在庫不足や再生紙離れの定着により前年を大幅に下回った。

再生紙巻取は引き続き大口案件の受注があり、前年を大幅に上回った。

（前年比 再生上質平判 76.4% 再生上質巻取 221.8% 再生上質計 118.3%）

（前年比 印刷用紙 A 全体 84.7%）

（2019 年比 印刷用紙 A 計 70.3%）

<A2 コート>

平判は旅行関連印刷物や企業向けカタログ、パンフレットで一部動きがあったが、全体的に動きが乏しくグロス、マット共に前年を下回った。

巻取はドラッグストア、デリバリーの定期チラシの動きがあったが、雑誌、カタログの落ち込みが大きく、マット、グロス共に前年を下回った。また昨年は価格修正の時期と重なり仮需があったため全体的に前年を大幅に下回った。

（前年比 平判 91.2% 巻取 81.8% 全体 88.8%）

（2019 年比 A2 コート計 72.0%）

<A3 コート>

食品スーパー、量販店、ドラッグストアの定期チラシの動きは見られたが、学習塾、金融、生損保関連の動きが鈍い状況が続いており、また昨年の仮需の動きもあったため前年を大幅に下回った。

（前年比 平判 92.7% 巻取 77.1% 全体 81.1%）

（2019 年比 A3 コート計 71.0%）

<ノーカーボン紙>

巻取は 5 月からの高齢者ワクチン接種案件が動き、価格修正前の仮需もあったものの全般的には低調な動きだった。平判も期末製品在庫調整の影響があり、巻平共に大幅に前年を下回った。

（前年比 平判 76.8% 巻取 94.5%）

<上質フォーム>

月前半は地方自治体や官公庁の納付書の動きが活発であったが、後半は落ち着いた動きとなった。価格修正前の仮需があったものの前年並みの実績となった。

(前年比 100.7%)

<包装用紙>

特殊両更は役所向け、一般企業向け封筒の動きが悪く好調だった前年を大幅に下回った。

(前年比 59.1%)

軽包装は繁忙期としては全体的な荷動きが良くなかった影響で製本会社向けの雑包装用途の動きも鈍く前年を下回った。

(前年比 84.2%)

片艶晒は供給面の不安定さから他銘柄へ移行した影響が続いており前年を下回った。

(前年比 83.0%)

両更晒は一般企業向けの封筒の動きが悪く好調だった前年を下回った。

(前年比 79.5%)

純白ロールは人流の回復とインバウンド需要の期待感から積み増しされた包装紙の動きがひと段落しており前年を下回った。

(前年比 79.1%)

包装紙全体でも 91.8%と前年を下回った。

<板紙>

コートボールは菓子や食品向けは物価高騰の影響で動きが鈍く土産物もコロナ禍前までには回復せずやや低調であった。

高板はトレーディングカードが依然好調でイベント再開により販促品関連にも動きが見られた。

特板は鳥インフルエンザでケーキ向けパッケージに影響が出るもののファストフード、一次容器は安定した動きであった。

チップボールは出版、エンタメ、貼箱向けで全般的に動きが鈍く低調であった。

全体では前年を上回った。

(前年比 103.7%)